

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2019. 7. 18

下水道機構の『新技術情報』 第388号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

今週末は新技術研究発表会【東京会場】が開催されます。
下水道機構の各研究部の発表に加え、東京都市大学の長岡教授、国土交通省の吉澤室長をお招きして、ご講演いただきます。

今回の東京会場は日比谷公園内の日比谷図書文化館 日比谷コンベンションホールで開催します。

発明会館ではありませんので、お間違えのないように！

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第388号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・今週はありません。

■機構の動き

- ・第25回 下水道新技術研究発表会【東京会場】を開催します！

■Tea Break

- ・懐かしいものに・・・(技術評価部 まるえさんからの投稿です)

■研究成果のおさらい

- ・2018年度年報【要約版】発刊までお休みします。

■ピックアップ！機構情報

- ・中期事業計画の取り組み
(他分野企業の方々とのイノベーションを目指して～下水道に新たな風を～)

■はしわたし

- ・今回は5月7日付、7月1日付の人事異動による新職員の紹介です！

■国からの情報

- ・7/12付下水道ホットインフォメーション

インフォメーション (最新の話です)

○下水道展'19 横浜の併催企画として

「[技術セミナー]「下水道における微量物質等への取り組み」～マイクロプラスチック問題を考える～」

を8月7日(水)に主催します！

日 時：令和元年 8 月 7 日(水) 10:00~12:00
場 所：パシフィコ横浜 会議センター511、512 ルーム

※詳細・お申込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/sewage-works-exhibitions2019-eventm>

●2018 年 3 月発刊の 6 テーマの技術マニュアル・技術資料を会員専用サイト（図書検索）に追加しました。

今回掲載された 6 テーマは以下の通りです。

○下水道管路管理の包括的民間委託推進マニュアル（案）

○下水道管きょ内の水位予測機能を備えた管きょ内水位把握システムに関する技術資料

○効率的・効果的な浸水対策に資するポンプゲート設備に関する技術マニュアル

○低圧損型メンブレン式散気装置の導入マニュアル

○下水道由来肥料の利活用マニュアル～施用量をどのように決めるか～

○下水処理場におけるエネルギー自立の可能性調査研究技術資料～ゼロ・エミッションを目指して～

※会員専用サイトはコチラ

<https://www.jiwet.or.jp/member-login-m>

機構の行事予定

。 。 。

○「第 25 回 下水道新技術研究発表会」を 7/19（金）東京、7/24（水）大阪で開催します。

地方公共団体および民間企業と共同研究した成果等の紹介とその普及促進を目的として、公共団体および民間企業等の技術者を対象とした新技術研究発表会を開催いたします。

【東京会場】令和元年 7 月 19 日（金）13:00~16:45

（会場）東京都千代田区 日比谷コンベンションホール（大ホール）

（定員）200 名

【大阪会場】令和元年 7 月 24 日（水）13:10~16:55

（会場）大阪市西区 大阪科学技術センター

（定員）120 名

※プログラム、お申込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/workshop25>

Tea Break （機構職員の感じるまま）

。 。 。

●懐かしいものに・・・（技術評価部 まるえさんからの投稿です）

先日、久しぶりにドライブをしてきました。以前は車通勤をしていたこともあり、ほぼ毎日私の足として活躍していた車も今では駐車場待機率が高くなっていて、本当に久しぶりのドライブです。「以前はこうやってよく実家まで帰っていたなあ」と、ひと頃前を思いながら東北道を北に走って行く途中、あまり整理していなかったCDを適当に流してみると、車通勤をしていた時のCDが出てきました。イヤホンが苦手な、今の電車通勤中に

音楽を聴く事もなくなった私にとっては、思いがけず嬉しい再会です。

懐かしい曲をBGMに徐々にハンドルを握りながらのドライブは、懐かしい記憶も蘇り、また違った意味での楽しいひとときとなりました。

車から出てきたお宝CDを部屋で聴こうにもCDプレーヤーがなく、後日実家にこの話をしたところ、私を実家に置いていったCDラジカセ（ドデカホーン）があるよ、と言うからこれまた懐かしい!!

ちょっとしたきっかけで決めたドライブでしたが、色々な懐かしいものに巡り会えることができました。

ドライブレコーダーもBluetoothもなく毎回車検を通そうか悩む車だけど、今度も車検を取って、次回のドライブは実家まで足を延ばして、CDラジカセを引き取りに行ってみようかな。CDラジカセがちゃんと動くかは帰ってからの楽しみです。

。○。研究成果のおさらい（機構の研究成果（要約版）をご紹介します）

。○。

今回は、2018年度の年報【要約版】の発刊後、掲載します。（令和元年8月頃）

。○。ピックアップ！機構情報

（下水道機構情報Plus+ 16号の中から記事をご紹介します）

。○。

・中期事業計画の取り組み

（他分野企業の方々とのイノベーションを目指して～下水道に新たな風を～）

下水道事業はさまざまな課題を抱えており、平成29年の新下水道ビジョン加速戦略においても、社会状況の変化等に対応し、下水道の持続性をさらに高めるためにより効果的・効率的な技術開発が求められています。

そこで、下水道における効果的・効率的な技術開発を推進するため、技術開発の方向性や支援制度について、下水道関連企業のみならず、これまで下水道における技術開発の経験がない他分野企業に向けても広く展開するために、国土交通省下水道部主催の説明会が開かれることになりました。主催者としても初の試みであり、本機構はこのイベントの運営支援を行いました。

→ <https://www.jiwet.or.jp/2019-07-17-quarterly1>

WEB版機関誌下水道機構情報Plus+ 16号（最新刊）はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter16>

下水道機構情報 Vol. 13 No. 28 2019. 1（最新刊）はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly28>

下水道機構情報 Vol. 13 No. 27 2018. 7はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly27>

下水道機構情報はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>

ニューズレターはこちらから

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

審査証明技術全体はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/examination0>

。○○。
はしわたし （みなさまの情報交流の場です）

。○○。

●今回は5月7日付、7月1日付の人事異動による新職員の紹介です！

→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi2019-07-18>

＼(^-^)/皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-^)/

提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則400字以内。写真等はA4版にして原則2ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、
掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

。○○。
国からの情報

。○○。

↓ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション（2019.7.12の情報です）

配信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 山縣弘樹

7月9日に国土交通省で大規模な人事異動がありました。下水道部も植松新部長の下で新たなスタートを切りました。

今週も下水道部以外にも、様々な方からホットなニュースを提供いただいています。新技術やアセットマネジメントの専門的なセミナーや、災害時のトイレのワークショップなど、どれも参加したくなる魅力的なイベントが企画されています。

また、市の職員募集の記事もいただいています。どこの都市でも、老朽化対策が本格化し、中堅の下水道担当職員が不足気味なため、都市間あるいは官民で優秀な人材の取り合いになっていると感じます。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

○ インドネシア・ジャカルタ特別州の円借款貸付契約（限度額約310億円）の調印（JICA・下水道部）

○ 「下水道エネルギー拠点化コンシェルジュ」の派遣団体が決定しました
～新しく7地域の下水処理場を拠点にバイオマス利用検討がスタート！！～
(下水道部)

○ 国土交通省下水道部の人事異動（7/9付）（下水道部）

○ 大分市上下水道局では、土木・電気・機械の経験者を募集します
～ともに、挑戦しましょう！！～ （大分市）

○ 第7回GKP広報大賞 岡山市がグランプリを獲得！
(GKP下水道広報プラットフォーム)

- 第 25 回下水道新技術研究発表会を開催します（(公財) 日本下水道新技術機構）
- 災害時のトイレ・下水道フォーラム【下水道展 '19 横浜併催企画】
（日本トイレ研究所）
- 「JAAM ガイドブック 実務者のためのアセットマネジメントプロセスと成熟度評価」
出版記念セミナー（日本アセットマネジメント協会 JAAM）
- 「2100 年未来の天気予報」（新作版）が環境省より公開

-
-
- インドネシア・ジャカルタ特別州の円借款貸付契約（限度額約 310 億円）の調印
（JICA・下水道部）

国際協力機構（JICA）は、7 月 11 日、ジャカルタにて、インドネシア共和国政府との間で、「ジャカルタ下水道整備事業（第 6 区）（フェーズ 1）」を対象として総額約 309 億 8,000 万円を限度とする円借款貸付契約（Loan Agreement: L/A）に調印しました。

本事業は、ジャカルタにおいて初となる高度な大規模下水処理施設の建設及び下水管渠（かんきょ）の整備を支援することにより、適正な下水処理を促進し、住民の生活・衛生環境の改善及び水環境保全に貢献します。

事業実施に向け、国土交通省はこれまで同国政府との二国間協議や専門家派遣等を継続的に行っており、本邦下水道技術の活用が期待されます。

<ジャカルタ下水道整備事業（第 6 区）（フェーズ 1）概要>

事業内容

- ア) 下水処理施設建設（処理能力 47,500m³/日）
- イ) 下水管渠整備（総延長 144 km）
- ウ) コンサルティング・サービス（基本・詳細設計、入札補助、施工監理、環境社会配慮支援、住民向け啓発活動 等）

総事業費

45,299 百万円（うち、円借款対象額：30,980 百万円）

事業実施期間

2019 年 7 月～ 2027 年 6 月（計 96 か月）を予定。施設供用開始時（2026 年 6 月）をもって事業完成とする。

JICA のニュースリリースはこちら

⇒ https://www.jica.go.jp/press/2019/20190711_10.html

- 「下水道エネルギー拠点化コンシェルジュ」の派遣団体が決定しました
～新しく 7 地域の下水処理場を拠点にバイオマス利用検討がスタート！！～
（下水道部）

国土交通省は、地域で発生するバイオマスを下水汚泥とあわせてエネルギー化する取組を支援する「下水道エネルギー拠点化コンシェルジュ事業」の公募を行い、今年度の派遣対象団体が決定しましたので公表いたします。

⇒（報道発表資料）

http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13_hh_000415.html

○ 国土交通省下水道部の人事異動（7/9 付）（下水道部）

7/9 付けで以下のとおり下水道部の人事異動がありました。

●転入者一覧（左から順に、現部署 氏名 前部署）

下水道部長 植松 龍二 下水道事業課長
下水道事業課長 松原 誠 北陸地方整備局河川部長

◆下水道企画課

管理企画指導室長 鈴木 延明 内閣官房産業遺産の世界遺産登録推進室
参事官補佐
下水道事業調整官 本田 康秀 日本下水道事業団事業統括部計画課長

○退職者（左から順に、前部署 氏名）

下水道部長 森岡 泰裕

○転出者一覧（左から順に、前部署 氏名 異動先）

◇下水道企画課

管理企画指導室長 津森 洋介 九州地方整備局建政部長
下水道事業調整官 石井 宏幸 富山河川国道事務所長

○ 大分市上下水道局では、土木・電気・機械の経験者を募集します
～ともに、挑戦しましょう!!～ （大分市）

本年3月に新たな10か年の経営計画を策定した大分市上下水道局は新たなステージに入ります。新時代を迎えるにあたり、民間企業や他の自治体で培われた能力や知識、経験等を大分市の行政運営に活用するため、民間企業等の職務経験が通算5年以上ある人で、一定の資格や経験を有する人を対象に、採用試験を行います。

大分市の上下水道事業発展に、共に挑戦できる方の積極的なご応募をお待ちしています。

▼募集案内等の詳細は、大分市ホームページをご参照ください。

<http://www.city.oita.oita.jp/o221/shisejoho/jinjikyuyo/2019keikensyabosyu.html>

○ 第7回GKP広報大賞 岡山市がグランプリを獲得！
（GKP下水道広報プラットフォーム）

今年で7回目となるGKP広報大賞の受賞事例が決定し、岡山市の「『マンホールから飛び出した桃太郎』LINEスタンプの販売」がグランプリに輝きました。受賞事例は以下の通りです。

【グランプリ】

・「マンホールから飛び出した桃太郎」LINEスタンプの販売
（岡山市下水道河川局広報戦略推進班）

【準グランプリ】

・下水道が有する「未利用エネルギー」の価値を伝える取り組み
（東亜グラウト工業株式会社）
・「メタウォーター下水道科学館あいち」における下水汚泥消化ガスで走るミニ鉄道（稲沢鉄道クラブ）

【部門賞】

◇行政部門賞

- ・丹波市産業交流市への参加（兵庫県丹波市）
- ・PR 動画「下水寺子屋」（半田市水道部下水道課）

◇民間部門賞

- ・「マンホール・エコバッグ」で買い物に！下水道に興味と親しみを！
（株式会社アイ・ケー・エス）

◇学校・NPO・任意団体等部門賞

- ・該当なし

【審査委員特別賞】

- ・小学校における水環境の授業（河川事業の記念行事における基調講演）
（鳥取市立城北小学校 学校支援ボランティア（個人））

詳細は GKP サイトの記事をご覧ください：<http://www.gk-p.jp/2019/07/08/2300/>

○ 第 25 回下水道新技術研究発表会を開催します（(公財) 日本下水道新技術機構）

地方公共団体および民間企業と共同研究した成果等の紹介とその普及促進を目的として、公共団体および民間企業等の技術者を対象に、下水道新技術研究発表会（7/19（金）【東京会場】、7/24（水）【大阪会場】）を開催いたします。

今回の発表会では、東京都市大学 工学部 都市工学科 長岡教授、国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 下水道事業課 事業マネジメント推進室 吉澤室長を特別ゲストとしてお招きし開催いたします。

東京都市大学の長岡教授からは、「今後の下水道技術のあり方」について講演いただき、国土交通省からは下水道事業に関する最新のホットな情報として、「下水道をめぐる最近の話題」についてご講演いただきます。

当機構からは、昨年度の主要研究テーマについて、

- ・研究第一部より「雨天時浸入水対策に関する研究について」、
- ・研究第二部より「管路包括的民間委託」の促進と
効率的・効果的な管理運営に貢献する技術提案」、
- ・資源循環研究部より「環境インフラを生かす資源循環の重要性」

と題して、各部の研究成果について報告いたします。

※概要、プログラム及び参加申し込みはこちらから

お席に限りがございます。お早目のお申し込みを！

<https://www.jiwet.or.jp/publicity/workshop/workshop-info>

多数のご参加をお待ちしております！

○ 災害時のトイレ・下水道フォーラム【下水道展 ‘19 横浜併催企画】
（日本トイレ研究所）

本フォーラムは、集合住宅におけるトイレ対策のあり方を考えるため、下水道と給排水設備の仕組みと繋がりを学びます。また、集合住宅でのトイレの備えや点検方法について実践的に取り組む事例を紹介します。

携帯トイレ、簡易トイレ、仮設トイレ、マンホールトイレ等、様々な災害用トイレのパネル展示も行います。是非ご参加ください！

—開催概要—

日 時：2019 年 8 月 9 日（金）12：00～16：00

会 場：パシフィコ横浜 アネックスホール F205/F206

参加費：無料

定員：150名（満員になり次第締切）

主催：公益社団法人日本下水道協会

企画・運営：特定非営利活動法人日本トイレ研究所

詳細はこちら：<http://www.toilet.or.jp/studies-forums/gesuidouforum2019/>

○「JAAMガイドブック 実務者のためのアセットマネジメントプロセスと成熟度評価」
出版記念セミナー（日本アセットマネジメント協会 JAAM）

成熟度評価は、組織がアセットマネジメントのパフォーマンスを包括的に評価するための有用な方法です。JAAMは発足以来、日本のビジネスプロセスに相応しいアセットマネジメント成熟度評価の手法について研究を重ねてまいりましたが、今夏これまでの成果を取りまとめ「JAAMガイドブック実務者のためのアセットマネジメントプロセスと成熟度評価」として出版することとなりました。

つきましては、本ガイドブックの活用の仕方や具体的な事例等を紹介しながら、丁寧な解説を行うセミナーを、以下のとおり開催いたします。

本ガイドブック並びにセミナーには上下水道分野のアセットマネジメントや成熟度評価の知見も豊富に取り入れられております。

下水道事業を実施する地方公共団体はもちろん、包括受託業務やPFIで下水処理場の運転管理業務や管路の維持管理業務を実施している民間企業、さらにそのパフォーマンスの評価を支援するコンサルタント等、下水道のアセットマネジメント関連サービスに従事されている皆さま方には、奮ってご参加下さい。

日時：2019年8月23日（金）10:00～16:30

場所：ビジョンセンター田町2F（東京都港区芝5-31-19 ラウンドクロス田町2F/4F）

詳細情報、お申込みは、以下URLをご参照ください。

https://www.ja-am.or.jp/seminar_lecture/20190823publishing_seminar.html

○「2100年未来の天気予報」（新作版）が環境省より公開されました

このまま有効な対策を執らずに地球温暖化が進行すると、2000年頃からの平均気温が最大4.8℃上昇すると予測されています。

本動画は、産業革命以前からの気温上昇を1.5℃に抑える目標を達成した2100年と、達成できなかった2100年の天気予報です。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/107008.html>

【参考情報】

◆ 西日本豪雨の濁流、排水量の最大10倍 福岡の筑後川支流の内水氾濫
<7/10 西日本新聞>

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190710-00010003-nishinpc-actch>

◆ AIで下水処理効率化 町田市 来年1月から実験 <7/10 東京新聞>

<https://www.tokyo-np.co.jp/article/tokyo/list/201907/CK2019071002000120.html>

◆ 管にこびりつく油脂の塊で下水逆流の恐怖 <7/10 プレジデントオンライン>

<https://headlines.yahoo.co.jp/article?a=20190707-00028886-president-soci>

◆ 「一生見られない」地下17mの世界…雨水用の下水道工事現場を小学生が見学

愛知・岡崎市 <7/9 東海テレビ>

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190709-00023210-tokai-v-123>

◆ 松山・堀江に雨水排水ポンプ場完成 <7/7 愛媛新聞>

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190707-08002201-ehime-138>

◆ タコの旬到来！海ではアメフラシが大量発生/兵庫県 <7/8 サンテレビ>

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190708-00010004-suntv-v-128>

◆ 泳げる霞ヶ浦アピール トライアスロン 500 人熱戦 土浦

<7/7 茨城新聞クロスアイ>

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190707-00000009-ibaraki-108>

◆ 神田川親水テラス開放 川と区民をつなぐスペース、水辺の生き物観察も

<7/5 高田馬場経済新聞>

<https://takadanobaba.keizai.biz/headline/211/>

◆ 西日本豪雨から1年…進まぬ復旧 由良川流域の「内水問題」は依然課題

<7/5 MBS 関西のニュース>

<https://www.mbs.jp/news/kansainews/20190705/GE000000000000028520.shtml>

◆ 大崎市中心部の活性化へ！「道の駅おおさき」オープン

初日から多くの人で賑わう <7/5 仙台放送>

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190705-00000006-oxv-104>

=====

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

○はしわたしのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi>

○ゆいまーるのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>